

11) 償いの祈りについて 2020年4月19日（日） 慈しみの主日

父と子と聖霊の御名によって アーメン。

イエスとマリアは賛美されますように。 兄弟姉妹の皆さん、今日、慈しみの主日に、今、私が配信してるライブストリームでのミサ聖祭、聖体礼拝のなりたちについて分かち合いたいと思います。

今年の3月の中旬にドイツのVierzehenheiligen (フィアツェーエンハイリゲン；14人の聖人)というところで黙想会をしました。黙想会が終わる時、ある女性が私に、エリコの祈りに参加してくれないかと聞いてきました。コロナウィルスの犠牲者とそのために働く医療従事者のため、またコロナウィルス収束を祈るためです。

エリコの祈りとは、ヨシュアがエリコを陥落（かんらく）のとき(ヨシュア記6章)に祈ったやり方に学び、7日間の祈りをするものです。(訳注:私たちは24時間体制で祈り、7日間を繰り返し行なっています。) 私は祈りの時間割りリストに、私が祈る時間は正午から午後1時までとして名前を記入しました。こうして、この時間を私は自分のチャペルで、ロザリオの祈りを償いとして祈り始めました。ロザリオの一連ごとにファチマの祈り(主イエス・キリスト私たちの罪をお赦してください。私たちを滅びから救い、すべての人々、ことに主の御憐みをもっとも必要としている人々を天国に導いてください)を 祈るのはよく知られています。

しかし、 ファティマで与えられた祈りは他にもあります。 私は「主を信じず、礼拝せず、主に希望せず、主を愛さない人、あるいはそれができない人、痛悔できない人」の代理として、また、神とマリアを冒涇、誹謗中傷する人たちの代わりに赦しを願って、それらの祈りを加えて祈ることにしたのです。

最初はこの1時間をひとりで祈っていましたが、ライブストリームを利用して配信するようになりました。

私はご聖体で東西南北を何度も祝福します。 予定では、今、私は日本で黙想会を指導しているはずですが、ですから、ご聖体で祝福するときは特に日本の兄弟姉妹を意識しています。

祝福は、まず、東方、日本の方向を。次に南方、そちらには私の親しい人たちがたくさんいます。そして西方、私の位置からみるとルクセンブルクの中心地です。教会、司教、司祭とその家族、ルクセンブルクと世界各地の政府を意識して祝福します。最後に北方、こちらは病気の方、心や身体が弱っている方、苦しみの中にいる方のために祝福を送っています。

私はこうしてご聖体でたくさん祝福を送っていますが、その時、自分は何もできない者であることをはっきりと自覚させられます。何かをお出来になる方は、唯ひとり、イエスのみです。

私は司祭として、イエスを、ご聖体のうちにまことにおられるイエスを抱えて、イエスが

送りたい祝福を送っているのだと、はっきりとわかるのです。

イエスは弱い人間である司祭に抱えられることをお望みになる、ということがお分かりになるでしょうか？ イエスは聖体拝領を通して、私たち弱い人間の中に来たいと望まれる、ということを考えて理解できるでしょうか？

イエスは、司祭に抱えられて祝福をしたいと望まれるのです。今日、私は聖母マリアに、「イエスを抱える」ということ、「さらに抱える」(訳注:「マリアのように深い愛をもって」という意味だと私は解釈しました。)をどうか教えてください、と願いました。

聖体礼拝の時間ですが、正午からというのは日本時間午後7時ですから、日本の兄弟姉妹にとっても一緒に祈ることができる良い時間帯なのです。ですから、この祈りに日本からもたくさんの方が参加しています。日本の皆さんの祈りに感謝します。私たちヨーロッパにとっても祈りはとても必要ですから。こうして、神は大きな共同体を作ってくださいました。

みなさん、教会は聖なる場所です。そして、あなた自身もそうです。イエスがあなたの中にお住まいだからです。イエスはあなたの中に住まいを定められたからです。

パウロは、「あなたは自分が神の神殿であることを知らないのですか?」「神の霊があなたの中に住んでいることを知らないのですか?」(第一コリント3:16、17参照)と言っています。今、外に出られない、教会に行けないとしても、あなたの中に聖なる場所があるのです。私たちの中に神と出会う場所があるのです。そこに神は、ご自身を私たちに受け入れられたいと思われています。そこでイエスに出会いましょう。

皆さんが、神の愛と喜びに満たされますように祝福します。

父と子と聖霊の御名によって アーメン

この黙想会がいつまで続くかわかりませんが、日本での黙想会は4月29日(初台)までの予定でした。主がこの黙想会を最後まで導いてくださるよう、コロナウィルスが収束しますように、聖母マリアの執りなしによって願います。

私の大きな望みは、罪人が御父の御心に戻ることです。皆さん、祝福された1日をお過ごしください。

(償いの祈りに関するPDF 「聖母の汚れなき御心への信心」 <http://suzumenouta.cocolog-nifty.com/blog/files/hatudo.pdf>)